

おかやまプレーパーク News

8月号



開催日：水～日曜 10時～17時

場所：国際児童年記念公園こどもの森 (岡山市北区学南町3-6-1)

HP= <http://www.kodomo-npo.jp/playpark/>

FB = <http://www.facebook.com/Okayama.playpark>

おかやまプレーパークは、岡山市から公園の一角を借りて、子どもが主役の遊び場(プレーパーク)を開催しています。

森であそぼ！

毎週木曜日 11時～

8月14日はお休みです。

緑の遊び場 (ESD) プロジェクト

in こどもの森

「水」と「緑」で思いっきり遊ぼう！

ウォータースライダー、木のブランコ 他

夏まつり

8月31日 (日) 11時～14時

《内容 (予定)》

★遊び 割りばし鉄砲射的
ピカピカアニマルすくい
金魚(?) すくい 他

★食べ物 手作りジュース
(予定) フライドポテト
りんごあめ

★その他 サポーター募集 (夏祭り限定ミサンガ付き)



お休み

8月9日 (土) 終日
西川緑道公園へ出張

8月10日 (日) 13時～
片付け

8月11日 (月)～19日 (火)
お盆休み

★★★ 大切にしたい子どもの遊び…プレーリーダー 松田秀太郎 ★★★

外遊びが自信につながる ～木のぼり基地づくり編～

子どもの頃、基地づくりにあこがれたことはありませんか。プレーパークでも、小学生の子どもたちを中心に基地づくりが盛り上がっています。人気は、木のぼり基地づくり。すごいなと思うのが、木登りをしたところに、ハンモックや、ロープを持ちあげ、太い枝に固定して、空中基地をつくってしまうところ。遊び場空間の特性を活かした子どもによる基地づくりには、子どもだけでなく、多くの大人がひきつけられ、驚かされます。「これで遊んでいいですか?」「ロープの結びも含めて、全て子どもがつくったんですよ」「僕も、一切手伝ってません」「すごいですね」こんな会話をよく交わします。「あがってもいいよ」と言われても、誰でも簡単にはあがれません。

最初は、ロープがほどけないか、心配しましたが、今は、彼らなら大丈夫と信頼しています。木の上の基地をひとりずつくれる子どもはそんなに多くはいません。「ロープかして」と保管場所から、直径 16 mm のしっかりしたロープのかたまりを抱えて、見よう見まねで、基地づくりに挑戦するも、うまくいかなくて、もう一度やり直す。こんな場面を繰り返し、確実に上達していきます。見て学ばんです。子ども同士で刺激しあい、伝承するということも嬉しくなります。子ども一人ひとりが、外遊びをする中で、時間をかけて挑戦する中で、自分の力を知ることが、すなわち自信なんだと気付かせてくれます。

主催：特定非営利活動法人岡山市子どもセンター 〒701-0144 岡山市北区久米 348

Tel 086-242-1810 (月～金、10～17時)

Fax 086-242-1830

E-mail = info@kodomo-npo.jp

URL = <http://www.kodomo-npo.jp/>

FB = <http://www.facebook.com/kodomonpo.okayama>

後援：岡山市教育委員会

おかやまフレーザーパーク7月の様子



全身と頭をフル回転させる木登り

まずは簡単に登れそうな木に登ったら、次第に登りにくい木にチャレンジ。手足をかける順番、体の向き、上体の引き上げ方、…どうすれば落ちないように支えられるかを考えながら、ワンステップずつ挑戦していきます。どうしても無理ということもあります。でも、きっと登れる！と願うから今日もチャレンジするのです。チャレンジし続ける本能は、自分が成長することへの希望や願い…。チャレンジできる環境をつくっていききたいですね。

お姉ちゃんだって乗せられる

リヤカーは幼児から小学生まで人気の遊具です。誰かを乗せて引っ張るのは一つの醍醐味。今日は、大学生のお姉ちゃんを乗せて引っ張りました。いつもより、ちょっと誇らしくなりました。



言葉以前の力

ロープを持ってゆさゆさとゆすっています。「なんだろう？ どうなるんだろう？」一つ一つ、自分で確かめて、一つ一つを身につけています。子どものこんな力を応援したいですね。



ウォータースライダーがスタート！！

待ちに待ったウォータースライダーが始まりました。一刻も早く滑りたい！1本のホースだけじゃあ待ちきれない。「よーし、運ぶぞ！」バケツを集めて、リヤカーで運んで水を貯める！子どものやりたい気持ちは、やっぱり、すごい！